

チーム えがお

【学校教育目標：たくましく生きる児童の育成】

・やさしい子 ・考える子 ・元気な子 ・やりぬく子



発行者：校長 岡田 達也



～ えがお かがやき かんばる 学校 困うえんだん 「チーム北川」～

「北川小ABCD」に向けた工夫が!

私が始業式で「北川小ABCD」（A＝あたりまえのことを B＝ばかにしないで C＝ちゃんとする人が D＝できる人です！）の話をしてから、3日目。児童玄関の靴箱に次の左側写真のような掲示ができていました。すると、右側写真のようにきれいにそろっていました。

私たち教師が、子どもたちにあたりまえのことをあたりまえにする力を育てるためには、ちょっとした工夫が必要です。そして、先生たちが考えたのが写真の掲示です。「くつをそろえる」というだけでなく、靴の絵と「くつばこのふち・はしにそろえる」「でないように」という細かな指示と見本となる写真が書かれていました。また、上履きをきちんと入れた写真も掲示していました。子どもたちに指示を出すときは、子ども自身がこうすればいいんだと、あるべき姿がすぐにイメージできるようにすることが大切です。おかげで、写真のようにきれいに靴がそろっていました。

私は、これを発見したとき、「なるほど！あたりまえのことができる工夫だなあ。」と感心しました。

こんな先生たちの細やかな工夫や配慮で、子どもたちは成長していきます。少しずつですが、ABCDの原則を守る子どもたちが増えていきます。そして、ABCDの原則が守られている姿は、美しいものです。



命を守る！「交通教室」開催

9日、交通教室を実施しました。子どもたち自身が、自分の命を守るためにとっても大切な訓練です。どの登校班も、班長さんを中心に、横断歩道の渡り方を一生懸命に練習していました。通学途上の安全確保については、地域の子ども見守り隊、保護者の皆様に大変お世話になりますが、よろしく願いいたします。

また、集団活動では、みんなを導く「リーダーシップ」と協力する「フォロワーシップ」が必要です。今日の練習では、班長さんの指示にきちんと従って、ばっちりでした！

